

障害者保健福祉に関するアンケートご協力をお願い

日頃より、仙台市の市政運営にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

本市におきましては、平成 23 年度に、次期「仙台市障害者保健福祉計画」及び第 3 期「仙台市障害福祉計画」を策定することとしております。

このアンケート調査は、障害のある方々の現状を把握し、様々なニーズに対応した施策を推進するための基礎資料として活用することを目的に行うものです。

障害者自立支援法が施行されてから 4 年が経過し、障害のある方を取り巻く環境は大きく変わっております。こうした中で、障害のある方の生活がどのように変わったのか、どのようなご意見等をお持ちなのかをお聞きすることは、大変重要なことと考えております。

つきましては、お忙しい中とは思いますが、ぜひアンケートにご協力をいただきたく、お願い申し上げます。

なお、お送りいただいたアンケートの結果につきましては、本市の障害者施策の基礎資料として活用する以外には使用いたしません。

この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただけるようお願いいたします。

平成 22 年 1 2 月

仙 台 市

◆ご記入に際してのお願い◆

- 1 回答は、あてはまる項目の番号に○をつけてください。
- 2 回答は、質問項目によって「1つだけ」「3つまで」のように、○のつけ方が決まっていますので、ご注意ください。
- 3 回答は、平成 22 年 1 2 月 1 日現在の状況をご記入ください。
- 4 回答したくない質問には、○をつけなくてもかまいません。
- 5 住所や氏名の記入は必要ありません。
- 6 ご記入いただいたアンケートは、お手数ですが、**12月27日（月）**までに同封の返信用封筒によりご返送ください。（切手は必要ありません）
- 7 この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

【仙台市健康福祉局障害企画課 電 話：022-214-8163

FAX：022-223-3573】

1. この調査票の記入者は誰ですか (1つだけ○)。

1 父	2 母	3 その他 ()
-----	-----	-----------

2. あなたのお住まいの区はどこですか (1つだけ○)。

1 青葉区	2 宮城野区	3 若林区	4 太白区	5 泉区
-------	--------	-------	-------	------

3. お子さんの年齢は何歳ですか (数字を記入)。

歳	(平成22年12月1日現在)
---	----------------

4. お子さんの性別はどちらですか。

1 男	2 女
-----	-----

5. お子さんの障害は次のうちどれですか (あてはまるものすべてに○)。

1 AD/HD (注意欠陥多動性障害)
2 アスペルガー症候群
3 学習障害
4 広汎性発達障害
5 自閉症
6 その他 ()

6. 5で選んだお子さんの障害はどこで (いつ) 気づきましたか (1つだけ○)。

1 家庭	2 乳児健診	3 1歳6ヶ月健診
4 3歳児健診	5 保育所(園)・幼稚園	6 就学時健診
7 小学校	8 中学校	9 その他 ()

7. 5で選んだ障害の診断を受けた時期はいつですか (数字を記入)。

歳	ヶ月
---	----

8. お子さんの障害はどこで診断されましたか (1つだけ○)。

1 病院・医院	2 仙台市発達相談支援センター (アーチル)
3 保健福祉センター	
4 その他 ()	

9. お子さんは療育手帳を持っていますか (1つだけ○)。

1 療育手帳Aを持っている	2 療育手帳Bを持っている
3 持っていない (10の質問にお答えください)	
4 わからない	

10. 9において「3 持っていない」を選んだ方におたずねします。

持っていない理由は何ですか (あてはまるものすべてに○)。

1 子どもが対象ではないと言われたから
2 療育手帳を知らなかったから
3 持つのがいやだったから
4 その他 ()

17. 16において「4 していない」を選択した方におたずねします。

仕事をしていない理由は何ですか。

- | | |
|-----------------------|----------------|
| 1 障害の程度・特性にあった仕事がないため | |
| 2 自分のニーズにあった仕事がないため | 3 通勤が困難なため |
| 4 病気のため | 5 体力的にできないため |
| 6 求人が少なく仕事が見つからないため | |
| 7 通学中・勉強中、職業訓練中のため | 8 仕事をする必要がないため |
| 9 その他 () | |

18. 16において「1 している」または「2 していたがやめた」を選択した方におたずねします。

(1) どのような仕事をしていますか (していましたか) (1つだけ○)。

- | | |
|------------------------|-------------|
| 1 会社員、公務員、団体職員などの常勤の就労 | 2 パート、アルバイト |
| 3 自営業 (手伝いを含む) | |
| 4 障害者福祉施設での生産活動 | 5 職親制度による訓練 |
| 6 内職 | 7 その他 () |

(2) どのような内容の仕事をしていますか (いましたか) (1つだけ○)。

- | | | | |
|------------------|------------|-------------|---------|
| 1 事務職 | 2 販売職 | 3 専門的・技術的職業 | 4 サービス業 |
| 5 運輸業 | 6 製造・加工業 | 7 建設・土木業 | 8 農林水産業 |
| 9 障害者福祉施設での作業・活動 | 10 その他 () | | |

(3) 1日あたりの仕事の時間はどのくらいですか (でしたか) (1つだけ○)。

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1 2時間未満 | 2 2~4時間 | 3 4~6時間 | 4 6~8時間 |
| 5 8時間以上 | 6 わからない | | |

(4) 仕事による収入は月額どのくらいですか (でしたか) (1つだけ○)。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 1万円未満 | 2 1万円以上~5万円未満 |
| 3 5万円以上~10万円未満 | 4 10万円以上~15万円未満 |
| 5 15万円以上~20万円未満 | 6 20万円以上~30万円未満 |
| 7 30万円以上 | 8 わからない |

19. お子さんが仕事を続ける (就職する) ためには何が必要と思いますか (3つまで○)。

- | | |
|---|------------|
| 1 生活できる十分な賃金 | |
| 2 体調に合わせて勤務日・勤務時間を調整できること (フレックスタイムを含む) | |
| 3 ジョブコーチ等の支援 | 4 通勤のための支援 |
| 5 障害の程度、特性にあった仕事であること | |
| 6 周囲の方が障害を理解してくれること | |
| 7 職業訓練 (職業リハビリテーション) | 8 日常生活の支援 |
| 9 パソコン、インターネットなどの技術習得 | |
| 10 福利厚生充実 | 11 その他 () |
| 12 特になし | 13 わからない |

<社会参加>

20. 余暇活動などへの参加についておたずねします。お子さんは通勤，通園，通学，通院以外でどの程度外出していますか（1つだけ○）。

- | | | | |
|-------------|---------------|-------|----------|
| 1 週4日以上ほぼ毎日 | 2 週に2~3回 | 3 週1回 | 4 月に2~3回 |
| 5 年に数回 | 6 ほとんど外出していない | | |
| 7 その他（ ） | | | |

21. お子さんの外出の目的は何ですか（通勤，通園，通学，通院を除く）（3つまで○）。

- | | |
|------------------------------|--------------|
| 1 外遊び | 2 散歩 |
| 3 買い物 | 4 友人・知人宅への訪問 |
| 5 習い事 | 6 訓練・療育 |
| 7 学童保育 | 8 児童館 |
| 9 障害児放課後ケア（児童デイサービス・タイムケアなど） | |
| 10 地域行事（22の質問にお答えください） | |
| 11 旅行 | |
| 12 その他（ ） | |

22. 21において「10 地域行事」を選択した方におたずねします。

どんな行事に参加しましたか（あてはまるものすべてに○）。

- | | | |
|-----------------|----------|------------|
| 1 地域のお祭り | 2 子供会活動 | 3 ボランティア活動 |
| 4 趣味のサークルなどの集まり | 5 スポーツ活動 | 6 障害者団体の活動 |
| 7 その他（ ） | | |

23. 今後，お子さんが参加してほしい地域活動はどれですか（3つまで○）。

- | | | |
|------------|-----------------|----------|
| 1 近所との付き合い | 2 地域のお祭り | 3 子供会活動 |
| 4 ボランティア活動 | 5 趣味のサークルなどの集まり | 6 スポーツ活動 |
| 7 障害者団体の活動 | 8 その他（ ） | 9 特にない |

24. どのような支援があればお子さんはより外出しやすくなりますか（3つまで○）。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 公共交通機関の充実 | 2 移動サービスの充実 |
| 3 一緒に出かけられる人がいる | 4 介助者等を頼むのが安く済む |
| 5 案内版や標示の整備 | 6 周囲の障害に対する理解 |
| 7 その他（ ） | 8 特にない |

25. どのような支援があればお子さんがスポーツや娯楽をより楽しむことができると思いますか（3つまで○）。

- | | |
|---|---|
| 1 | 近くに活動できる場所（施設）があること |
| 2 | 参加できる大会，イベントがあること |
| 3 | 指導してくれる人がいること |
| 4 | 一緒に活動する仲間がいること |
| 5 | 介助してくれる人がいること |
| 6 | 会場や道具などが安く利用できること |
| 7 | その他（ ） |
| 8 | 特にない |
| 9 | わからない |

<健康，医療>

26. お子さんは普段，定期的に通院していますか（1つだけ○）。

- | | |
|---|-------------------------------|
| 1 | ほぼ毎日通院している（27の質問にお答えください） |
| 2 | 週に2～3回程度通院している（27の質問にお答えください） |
| 3 | 週1回程度通院している（27の質問にお答えください） |
| 4 | 月2～3回程度通院している（27の質問にお答えください） |
| 5 | 定期的には通院していない |
| 6 | 入院している |

27. 26において「1 ほぼ毎日通院している」，「2 週に2～3回程度通院している」，「3 週1回程度通院している」，「4 月2～3回程度通院している」のいずれかを選択した方におたずねします。

通院の際に介助は必要ですか（1つだけ○）。

- | | | | |
|---|----------------------|---|------|
| 1 | 必要である（28の質問にお答えください） | 2 | 必要ない |
|---|----------------------|---|------|

28. 27において「1 必要である」を選択した方におたずねします。

（1）主な介助者は誰ですか（お子さんから見た関係を選択してください）（1つだけ○）。

- | | | | | | |
|----|---|----|---------|----|---------|
| 1 | 配偶者 | 2 | 子ども | 3 | 親 |
| 4 | 兄弟姉妹 | 5 | 祖父母 | 6 | 親戚・友人 |
| 7 | 近所の人 | 8 | ホームヘルパー | 9 | ガイドヘルパー |
| 10 | 介助のために雇った人 | 11 | ボランティア | 12 | 施設職員 |
| 13 | その他（ ） | | | | |

（2）（1）以外に介助者はいますか（1つだけ○）。

- | | | | | | |
|----|---|----|-----------|----|---------|
| 1 | 配偶者 | 2 | 子ども | 3 | 親 |
| 4 | 兄弟姉妹 | 5 | 祖父母 | 6 | 親戚・友人 |
| 7 | 近所の人 | 8 | ホームヘルパー | 9 | ガイドヘルパー |
| 10 | 介助のために雇った人 | 11 | ボランティア | 12 | 施設職員 |
| 13 | その他（ ） | 14 | 他の介助者はいない | | |

34. 33において「1 ある」を選択した方におたずねします。

(1) これまでにどのような福祉サービスを利用したことがありますか（あてはまるものすべてに○）。

1	ホームヘルプサービス	2	生活介護・自立訓練	3	ショートステイ
4	通所（通園）施設	5	入所施設	6	保育所（園）・幼稚園
7	障害児（者）家族等支援事業（レスパイト）				
8	障害児放課後ケア（児童デイサービス・タイムケアなど）				
9	児童館	10	学童保育		
11	その他（ ）				

(2) 福祉サービスを利用するにあたって不自由していることは何ですか（あてはまるものすべてに○）。

1	利用料が高い	2	サービスの質がよくない
3	時間が合わない		
4	定員が一杯で希望するサービスが受けられない		
5	手続きが面倒である		
6	自分の障害程度・特性に合ったサービスが受けられない		
7	通いにくい（遠い・通う手段が不便）		
8	利用者同士や職員との人間関係	9	施設の広さや設備
10	作業や訓練の内容が合わない	11	医療的なケアが受けられない
12	その他（ ）		
13	特に不自由はない	14	わからない

35. 33において「2 ない」を選択した方におたずねします。

利用しない理由は何ですか（1つだけ○）。

1	必要ない	2	場所が遠い
3	定員がいっぱいで入れない	4	医療的ケアが受けられない
5	制度の対象外とされている	6	何が利用できるかわからない
7	その他（ ）		

36. 以下の福祉サービスについてどの程度必要だと思いますか。時期別〔就学前・小学校・中学校・高校・就労時〕にお答えください。
 (それぞれあてはまる場所に1つずつ○をつけてください。その他については、この時期に必要なと思う福祉サービスがありましたら、内容を()内にご記入ください。)

〔就学前〕

	1 必要だと思 わない	2 まあまあ必 要だと思う	3 とても必要 だと思う
1 親の心理的サポートなど相談機能の充実	1	2	3
2 社会福祉制度や親の会などの情報提供の充実	1	2	3
3 早期療育の充実	1	2	3
4 遊びの場の確保	1	2	3
5 子育てなど親の勉強会の機会の提供	1	2	3
6 その他 ()			

〔小学校〕

	1 必要だと思 わない	2 まあまあ必 要だと思う	3 とても必要 だと思う
1 親や本人の心理的サポートなど相談機能の充実	1	2	3
2 社会福祉制度や親の会などの情報提供の充実	1	2	3
3 発達障害児に対する教育のサポート体制の充実	1	2	3
4 学童保育や障害児放課後ケア等の充実	1	2	3
5 コーディネーターなど学校の情報提供の充実	1	2	3
6 いじめや不登校などの問題に対する相談機能の充実	1	2	3
7 放課後や夏休みなどの余暇活動の充実	1	2	3
8 ホームヘルプ等在宅サービスの充実	1	2	3
9 その他 ()			

[中学校]

	1 必要だと思 わない	2 まあまあ必 要だと思う	3 とても必要 だと思う
1 親や本人の心理的サポートなど相談機能の 充実	1	2	3
2 社会福祉制度や親の会などの情報提供の充実	1	2	3
3 発達障害児に対する教育のサポート体制の 充実	1	2	3
4 障害児放課後ケア等の充実	1	2	3
5 コーディネーターなど学校の情報提供の充実	1	2	3
6 いじめや不登校などの問題に対する相談機能 の充実	1	2	3
7 放課後や夏休みなどの余暇活動の充実	1	2	3
8 ホームヘルプ等在宅サービスの充実	1	2	3
9 その他 ()			

[高校]

	1 必要だと思 わない	2 まあまあ必 要だと思う	3 とても必要 だと思う
1 親や本人の心理的サポートなど相談機能の 充実	1	2	3
2 社会福祉制度や親の会などの情報提供の充実	1	2	3
3 障害児放課後ケア等の充実	1	2	3
4 コーディネーターなど学校の情報提供の充実	1	2	3
5 いじめや不登校などの問題に対する相談機能 の充実	1	2	3
6 放課後や夏休みなどの余暇活動の充実	1	2	3
7 能力に応じた職業訓練の実施	1	2	3
8 ホームヘルプ等在宅サービスの充実	1	2	3
9 その他 ()			

[就労時]

	1 必要だと思 わない	2 まあまあ必 要だと思う	3 とても必要 だと思う
1 親や本人の心理的サポートなど相談機能の充実	1	2	3
2 社会福祉制度や親の会などの情報提供の充実	1	2	3
3 適職についてなど就労に関する相談機能の充実	1	2	3
4 ジョブコーチのサポート体制の充実	1	2	3
5 自立の訓練施設の充実	1	2	3
6 I T機器技能修得訓練	1	2	3
7 住まいの場の充実	1	2	3
8 ホームヘルプ等在宅サービスの充実	1	2	3

<相談機能>

37. あなたがお子さんのことで困ったときの相談について次のうちあてはまるのは何ですか (1つだけ○)。

1 相談先がある (38の質問にお答えください)	
2 相談先がない	
3 相談することがない	4 相談したくない
5 その他 ()	
6 わからない	

38. 37において「1 相談先がある」を選択した方におたずねします。

(1) あなたの相談相手はどなたですか (3つまで○)。

1 家族や親戚	2 近所の人	3 友人・知人
4 医療機関	5 発達相談支援センター (アーチル)	
6 市役所, 区役所	7 児童相談所	8 障害者更生相談所
9 民生委員・児童委員	10 保育所 (園)・幼稚園・学校の先生	
11 地域療育等支援事業のコーディネーター	12 障害者団体	
13 障害者福祉センター	14 本人の職場の人	
15 その他 ()	16 相談しない	

(2) あなたがお子さんのことで相談していること (したいこと) は何ですか (3つまで○)。

1 発達の確認	2 子育てに関すること
3 健康管理に関すること	4 医療のこと
5 対人関係	6 進路 (進学・就職)
7 施設サービスの利用	8 在宅福祉サービスの利用
9 年金や手当関係	10 その他 ()

39. 今後、あなたがお子さんのことで不安と感じていることは何ですか（あてはまるものすべてに○）。

- | |
|---------------------|
| 1 療育・訓練の場の確保 |
| 2 子どもにあった就学・進学 |
| 3 いじめなどにあわないか |
| 4 学校を卒業してからの進路 |
| 5 地震などの災害 |
| 6 自立した生活を送れるようになるか |
| 7 趣味や生き甲斐をもてるか |
| 8 親の高齢化や親亡き後に対応できるか |
| 9 その他（) |
| 10 特になし |

40. あなたはお子さんに障害があることで差別を受けたり、いやな思いなどをしたことがありますか（1つだけに○）。

- | | | |
|---------------------|------|---------|
| 1 ある（41の質問にお答えください） | 2 ない | 3 わからない |
|---------------------|------|---------|

41. 40において「1 ある」を選択した方におたずねします。

(1) どのような内容の差別を受けたり、いやな思いをされましたか（あてはまるものすべてに○）。

- | |
|-----------------------------|
| 1 周囲の人たちの障害に対する理解の足りなさ |
| 2 近所付き合い，人間関係がうまくいかない |
| 3 外出時，周囲の視線，態度，言葉が気になった |
| 4 交通機関利用時に運転手や客からいやな態度をとられた |
| 5 窓口職員の対応が悪く，いやな顔をされる |
| 6 学校等でのいじめ |
| 7 その他（) |

(2) 差別を受けたり，いやな思いをしたときに誰かに相談しましたか（3つまで○）。

- | | |
|----------------------------|------------------|
| 1 家族や親戚 | 2 近所の人 |
| 3 友人・知人 | 4 医療機関 |
| 5 発達相談支援センター（アーチル） | 6 市役所，区役所 |
| 7 児童相談所 | 8 障害者更生相談所 |
| 9 民生委員・児童委員 | 10 保育園・幼稚園・学校の先生 |
| 11 地域療育等支援事業のコーディネーター | |
| 12 障害者団体 | 13 障害者福祉センター |
| 14 本人の職場の人 | 15 その他（) |
| 16 相談していない〔(3)の質問にお答えください〕 | |

(3) (2)において「16 相談していない」を選択した方におたずねします。
相談しない理由は何ですか (1つだけ○)。

1 相談先がない	2 相談したくない
3 その他 ()	4 わからない

<災害関係>

42. お子さんは、地震などの災害発生時、一人で避難することができますか (1つだけ○)。

1 できる	2 できない (43の質問にお答えください)	3 わからない
-------	------------------------	---------

43. 42において「2 できない」を選択した方におたずねします。
災害のとき一人で避難することができない理由は何ですか (1つだけ○)。

1 避難勧告などの情報を把握することが困難なため	
2 動作が緩慢なため	3 介助者がいないと移動できないため
4 自分で判断して行動することができないため	
5 パニックを起こしてしまうため	6 その他 ()

44. お子さんはお住まいの地区の避難所の場所を知っていますか (1つだけ○)。

1 はい	2 いいえ
------	-------

45. 地震、台風などの災害に対して、もっとも大切と思う対策はどんなことだと思いますか (1つだけ○)。

1 地域における緊急通報システムの整備	
2 避難訓練や防災知識などの啓発	3 避難所等への避難誘導體制
4 障害児(者)に配慮した避難所の整備	
5 ボランティアの支援体制	6 災害に耐えうる建築物、道路などの整備
7 災害情報等の確保	8 その他 ()

<その他>

46. 今後、充実してほしい施策は何ですか（4つまで○）。

※現在国において、個々のニーズに基づいた地域生活支援を実現するための制度改革が検討されています。（「障害者総合福祉法（仮称）」が平成25年8月までに施行される予定です。）

- | | | |
|----|---------------------------------|---|
| 1 | 生活，訓練等の場として必要な福祉施設の整備 | |
| 2 | スポーツ・文化・レクリエーション活動に対する施策の充実 | |
| 3 | ボランティアの育成 | |
| 4 | グループホームなど住まいの場の確保 | |
| 5 | 家族が休養できるような施策の充実 | |
| 6 | 年金などの所得保障の充実 | |
| 7 | 能力に応じた職業訓練の実施 | |
| 8 | 障害があっても働ける場の確保 | |
| 9 | 障害児放課後ケア事業の充実 | |
| 10 | 障害者に対する周囲の人の理解を深めるための啓発 | |
| 11 | 学校教育，生涯教育の充実 | |
| 12 | 早期対応（早期発見，早期療育，早期教育）の充実 | |
| 13 | 高いスキルを持った人材の養成 | |
| 14 | 福祉に関するお知らせをはじめ，趣味・娯楽など各種情報提供の充実 | |
| 15 | 契約行為や財産など権利が守られること | |
| 16 | 保護者，家族会活動への支援 | |
| 17 | 相談機能の充実 | |
| 18 | 災害時・緊急時の情報提供，通信体制，避難誘導対策の充実 | |
| 19 | 障害者のためのパソコン教室の充実 | |
| 20 | その他（ | ） |
| 21 | 特にない | |

47. その他, ご意見などございましたらご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。